令和7年度 第1回 大和市文化財保護審議会 次第

日 時：令和7年8月25日（月）
14時00分～15時30分
会 場：大和市生涯学習センター
605小会議室

1 開会

2 議事

（1） 令和6年度郷土民家園指定管理業務の管理運営状況の評価について

（2） 令和7年度文化財保護事業の予定について

3 その他

4 閉会

【配布資料】

資料1－1	令和 6 年度指定管理事業報告概要及び評価（案）
資料1－2	大和市郷土民家園外部広報媒体のようす
資料2－1	令和 7 年度文化財保護事業の予定
資料2－2	大和市指定文化財一覧
資料2－3	郷土民家園事業予定
資料2－4	令和7年度 特別展 開催要項

令和6年度 指定管理者事業報告概要及び評価(案)

報告期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日

施 設 名	大和市郷土民家園
指定管理者	公益財団法人スポーツ・よか・みどり財団
指 定 期 間	令和３年４月１日～令和８年３月31日

1.事業報告概要

①管理体制と施設の利用状況

【管理体制及び開園状況】

管理運営体制	原則２名（うち、学芸員有資格者1名）
開 園 状 況	毎週月曜日(休日の場合翌日)及び年末年始(12/29～1/3)を除く毎日
開 園 時 間	午前９時～午後４時(7/21～8/31は午後５時まで)

◎職員に対する研修の実施

接遇研修や、コンプライアンス研修など、職員に対し管理運営に必要な研修を実施しました。

【施設の利用状況】

年間利用者数	30,903人（カウンター集計による） 前年度比1,722人増
団体利用受付	小中学校・・・・・・・・市内９校、市外17校、計26校 その他団体・・・市内０団体、市外４団体、計４団体

◎来園者数の推移

前年度実績に比して増加となりました。6年度は、市内の小学校の団体見学回数が多かったことが要因と思われます。

◎施設の利用許可状況

利用の拒否については該当ありませんでした。

◎来園者に対する歴史説明

来園者の要望に応じて、大和の歴史(古民家・農耕・養蚕)等の説明を実施しました。また、小学校やその他団体に対しても、同様に説明を実施しました。

◎施設の広報活動

ホームページをはじめ、X（旧Twitter）、ポスターや情報誌等で、施設や事業の周知を行いました。

◎施設の平等利用

外国語版ワークシートを作成するなど、施設の平等利用を図りました。

②事業運営の実施状況

■年中行事展示

	事業名	展示期間	来園者数
1	端午の節供展示	4/13~5/12(26 日)	5,019 人(193 人)
2	七夕飾り展示	6/22~7/7(14 日)	950 人(67.9 人)
3	カイコの飼育展示	7/13~8/12(27 日)	1,870 人(69.3 人)
4	お盆の砂盛り展示	8/7~8/15(8 日)	430 人(53.8 人)
5	十五夜団子飾り展示	9/14~9/23(9 日)	537 人(59.7 人)
6	十三夜団子飾り展示	10/12~10/20(8 日)	877 人(109.6 人)
7	ヨーカゾーの目籠飾り展示①	11/23~12/8(14 日)	1,705 人(121.8 人)
8	正月飾り展示・春の七草展示	12/21~1/7(10 日)	546 人(54.6 人)
9	繭玉団子飾り展示	1/8~1/15(7 日)	1,035 人(147.9 人)
10	ヨーカゾーの目籠飾り展示②	1/25~2/8(13 日)	1,262 人(97.1 人)
11	お雛様飾り展示	2/1~3/9(32 日)	5,184 人(162 人)

※開催期間のカッコ内は開催日数、来園者数のカッコ内は一開園日あたりの平均人数

■市内3館合同企画展示

	企画展名	開催期間	来園者数
1	市内 3 館合同企画展 古民家で端午の節供	4/17~5/12 (23 日)	4,458 人 (193.8 人)
2	市内 3 館合同企画展 古民家でひな祭り	2/14~3/9 (21 日)	3,989 人 (190 人)

※開催期間のカッコ内は開催日数、来園者数のカッコ内は一開園日あたりの平均人数

■自主事業 （★は新規事業）

	事業名	開催日	参加者(観覧含む)・来園者数
1	民家園まつり	5/5	観覧 48 人／来園 920 人
2	小麦脱穀実演	6/16	観覧 23 人／来園 142 人
3	機織り機を作ろう	6/23	参加 7 人／定員 10 人
4	七夕の調べ	① 7/6 ② 7/7	① 観覧 14 人／来園 70 人 ② 観覧 23 人／来園 100 人
5	カイコを知ろう	7/15	12 組(20 人)／定員 15 組
6	★まゆから糸づくり ※大和国際フレンドクラブと共催	8/24	9 組(28 人)

7	人形浄瑠璃の上演	11/3	観覧 55 人／来園 204 人
8	籾摺り・精米実演	11/17	観覧 86 人／定員なし
9	まゆ工作	11/24	10 人／定員 10 人
10	樹芸の実演	1/19	観覧 16 人／来園 88 人
11	味噌作り	2/16	10 組(18 人) ／定員 10 組
12	民家園の春まつり	3/2	観覧 90 人／来園 648 人
13	箏のしらべとともにお話の世界へ	(秋公演)10/20 (冬公演)12/1 (春公演) 3/9	(秋公演)観覧 25 人／来園 138 人 (冬公演) 観覧 22 人／来園 189 人 (春公演)観覧 37 人／来園 381 人
14	機織り実演	① 4/ 5 ② 5/ 5 ③ 5/17 ④ 7/19 ⑤ 8/24 ⑥ 9/20 ⑦ 10/18 ⑧ 11/1 ⑨ 11/29 ⑩ 2/21 ⑪ 3/21	① 来園 57 人 ② 来園 920 人 ③ 来園 166 人 ④ 来園 50 人 ⑤ 来園 100 人 ⑥ 来園 24 人 ⑦ 来園 19 人 ⑧ 来園 130 人 ⑨ 来園 113 人 ⑩ 来園 177 人 ⑪ 来園 99 人

◎市民団体との連携

年中行事や自主事業事業の実施にあたり、ボランティアや地域団体との連携を図りました。

◎ホームページや X（旧 Twitter）を利用した事業報告など

ホームページで実施した事業の様子を紹介したり、X（旧 Twitter）でカイコの生育状況や園内の草花の様子などをリアルタイムでお知らせすることで、また来園したい・次も参加したいと思っていただけるような工夫をしました。

◎市内3館合同企画展

市内の歴史や民俗を知っていただくことを目的として、つる舞の里歴史資料館・下鶴間ふるさと館との3館合同による企画展を年2回開催しました。

◎アンケートの実施

講座などの自主事業において、可能な限り参加者からのアンケートを実施しました。精査した内容は、市への月次報告で詳細に報告しました。

◎郷土民家園開園 30 周年記念事業

市が企画したスタンプラリー（5つの期間で1つの来園ポイントを集める）を開催し、やまと歴史マップやオリジナルのヤマトングッズを景品として配布することで、積極的に民家園への来園を促すとともに、文化財に親しむ機会を創出しました。

③施設の維持管理状況

■園内清掃、環境整備等

園内清掃	毎日園内清掃
施設内清掃	毎日旧北島家・旧小川家両施設を清掃。 茅葺屋根等防虫のため両施設を燻蒸(開園日に一日交代で実施)。 米ぬかを使用して古民家の床掃除を実施。
巡回・警備	開園時間中、常時 1 名巡回警備。閉園時間中は機械警備を実施。
消防訓練	文化財防火デー(1/26)にちなみ 1/24 に実施。

◎植物や樹木による園内整備

除草、草刈、高木・低木剪定、生垣剪定、畑・水田管理等を実施しました。特に、アジサイ、ヤマユリ、ヒマワリ、コスモス、ノギク、ナノハナ、シバザクラなど、季節の花やみどりによる園内の景観整備に努めました。

◎施設や備品の簡易修繕

毎日の清掃によって、修繕が必要な物品を確認した場合は、職員によって簡易修繕を実施しました。

例：ザシキ・カッテ間の板戸補修、障子の補修、足踏み脱穀機の補修など

◎オリジナル商品の民具作製

竹とんぼ・竹笛・ブンブンごま等を作製・販売しました。また、夏休みの子ども向け企画として、竹とんぼを配布しました（100組）。

◎第三者委託による施設点検等

必要な整備・点検を漏れなく実施しました。

・夜間及び休園日における機械警備の実施

・消防設備点検の実施

放水銃、自動火災報知機、消火器の機器点検1回ずつ、総合点検1回ずつ

・一般用電気工作物保守点検（精密点検1回、目視点検4回）の実施

・浄化槽維持管理（保守点検4回・完全清掃1回・害虫駆除2回及び法定点検1回）の実施

・空調設備保守点検（1回）の実施

2.収支決算概要

（単位：円）

収　入		支　出	
指定管理料 （市が指定管理者に支払った金額）	9,999,000	人件費 (給料手当、臨時雇賃金、福利厚生費)	7,456,622
その他収入 （事業参加料・民家園販売売上等）	166,794	事業費 (会議費、旅費交通費、消耗品費、保険料、諸謝金、負担金)	109,272
		光熱水料費 (電気料、水道料)	348,998
		施設管理費 (通信運搬費、消耗品費、修繕費、燃料費、賃借料、保険料、租税公課、負担金、委託費)	2,225,206
収入計（①）	10,165,794	支出計（②）	10,140,098

収支決算（①－②）	25,696

3.管理運営に対する評価等（案）

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。評価にあたっては、令和7年8月25日に文化財保護審議会から意見聴取を行いました。

評価の視点1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか	
評価	施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られている。
●施設の利用許可事務については、条例などに則り適切に行われていることが確認できました。 ●団体の施設利用については、可能な限り要望を受け入れ、当日の誘導や説明対応にも積極的に応じました。 ●外国語版ワークシートを作成するなど、施設の平等利用を図っていることなどは評価できます。 ●ホームページでは、開催後の事業の様子やその内容を公開し、またX(旧 Twitter)では園内の草花の開花状況やカイコの生育状況をリアルタイムで発信するなど、外部広報媒体を積極的に活用した広報活動を行い、来園者増加への対策をとっていることは評価できます。	
評価の視点2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか	
評価	施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われている。
●市の仕様に基づき、年中行事の再現やその展示を実施しました。 ●自主事業として、養蚕関係講座、味噌作り体験、春秋のまつりなどの人気定例事業のほか、古民家の来歴・特色・雰囲気を活かした朗読・演奏公演、小麦脱穀実演などの事業も積極的に実施していました。 ●養蚕の「まゆから糸づくり」や機織り実演など、古民家の特性を生かした自主事業を市民団体やボランティアと連携し企画実施することで、施設と地域をつなぎ、活用してもらう工夫をしている点が評価できます。 ●泉の森内という立地や古民家の特徴を活かした郷土民家園オリジナル商品の作製・販売などを行いました。 ●市と連携して、つる舞の里歴史資料館・下鶴間ふるさと館との合同企画展を実施し、市内の文化財普及啓発活動にも取り組んでいます。今後は、これまでの実績を精査し、テーマや実施時期を見直すまたは回数を増やすなど、次のステップにつながるよう検討されることを期待します。 ●事業のアンケート結果を毎回詳細に分析し、事業内容の見直しや広報の方法などに生かしている点が評価できます。 ●市と協力し、郷土民家園開園 30 周年記念事業を開催しました。 ●前年度郷土民家園の来園者数が減少したため、大和市文化財保護審議会からの指摘・助言を受けて、市と現状を共有し、施設の活用方法を模索しましたが、今後、泉の森全体での連携事業や、民家園への誘導展示を行うなど、新しいアイデアを取り入れながら、効果的な運営を継続することを期待します。	

評価の視点3：施設の適切な維持及び管理が図られたか	
評価	施設の適切な維持及び管理が図られている。

●各種点検、報告等は仕様書・協定書等に沿って漏れなく実施されています。
●園内の巡視や適正な点検を実施したことにより、重大な事件・事故なく事業運営ができました。
●毎日の施設清掃や見廻りをしっかりと行っているため、建物や備品・物品の異常をすぐに発見することができ、軽易なものについては補修を行い、修繕が必要である場合はすみやかに市へ報告するなど、適切に行われました。
●燻蒸のための囲炉裏への火入れや、米ぬかを使用した床清掃など、維持管理を上手に動態展示として来園者に発信しました。
●園内に四季を感じられるよう、季節ごとに草花の植え替えを行い、魅せる施設作りを積極的に行いました。

評価の視点4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか	
評価	施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有している。

●施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況を保っています。
●事業計画書のとおり適正に人員が配置されており、関係法令に基づく管理体制を遵守し、施設の管理を安定して行う人員・能力等を有しているといえます。
●学芸員の有資格者を計画的に配置し、自主事業及び年中行事展示等を適切に行う体制を整えています。
●地域住民の方にボランティアとして協力いただくなど、地域団体との連携事業にも積極的に取り組んでおり、地域に根付いた事業を展開しています。
●より魅力的な事業運営につながるよう、近隣の類似施設と連携し活発な交流を行うことを期待します。
●限られた予算と人員の中で、既存の事業だけでなく、新規事業を立案・計画するなど、よく頑張っています。開園30周年を迎え、今後は更なる改革・発展を目指し、若い世代の力を積極的に取り入れて、未来へ繋げていけるような事業の発展を期待します。

大和市郷土民家園外部広報媒体のようす

◎指定管理者ホームページ

◎X（旧 Twitter）

大和市郷土民家園（泉の森）
1,358 件のポスト
フォロー
大和市郷土民家園（泉の森）
@kyoudominkaen
江戸時代に建てられた2棟の古民家を移築・復元しています。園内には草花や樹木が植えられ、季節ごとに違った景色を楽しめます。季節にあわせた行事や展示も行っています。※原則返信等は行いません。お問い合わせは、046-260-5790まで。
神奈川県大和市上草柳629-1
yamato-zaidan.or.jp/minkaen
2014年5月からXを利用しています
15 フォロー中
820 フォロワー

大和市郷土民家園（泉の森）
@kyoudominkaen
X.com
現在、旧北島家のナンドに蚊帳を吊るしています。ぜひ中に入って寝転がってみてくださいね。
また、旧小川家・旧北島家の大戸口には、風鈴を飾っています。涼やかな音色で、リラックスできる時間を過ごしていただければ幸いです。
蚊帳と風鈴は8/31（日）まで設置予定です
15:00 · 2025/08/03 · 114回表示

ポスト
返信
動画
画像
大和市郷土民家園（泉の森） @... · 2025/07/31
本日のカイコの様子です。
現在成虫が3匹おり、内訳はメスが2匹、オスが1匹です。メスの方が体が一回り大きい傾向があり、卵がある分お腹がふっくらとしています。
写真は交尾中のカイコたちです。成虫は何も食べず、子孫を残して短い生涯を終えるのです。
今週末の日曜、8/3まで展示予定です。

ポスト
返信
動画
画像
大和市郷土民家園（泉の森） · 2025/07/27
園内のサルスベリが開花しています。
鮮やかなピンク色が目立つ花ですが、旧北島家の裏手に1本だけ、写真3枚目のような紫のサルスベリがあります。来園した際はぜひ探してみてくださいね。
大和市郷土民家園（泉の森） · 2025/07/25
8/8（金）10:00～11:30に旧北島家で、機織りの実演を行います。
自由に見学・質問できますので、機織りに興味のある方はぜひお越しください！
詳細はこちら↓
yamato-zaidan.or.jp/z_new/zaidan_m...

令和7年度 文化財保護事業の予定

1 文化財保護管理事務

文化財保護事業を円滑に実施するため、神奈川県との連絡調整、調査用車両の維持管理等をおこなう。

市所有文化財の保存状態を良好に保つため、資料の燻蒸・保存処理・媒体変換を適宜おこなう。

2 文化財保護審議会等運営事務

（1）文化財保護審議会

文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査審議し、文化財関連指定管理施設の運営に関する意見を述べる。

〇委員５名（任期：令和６年４月１日～令和８年３月31日）

〇第１回会議：令和７年８月25日

〇第２回会議：令和８年２月開催予定

（2）文化財保護指導委員

文化財の保存及び活用のために、文化財の巡視、文化財保護についての普及啓発活動、文化財所有者等に対する指導・助言等をおこなう。

〇委員10名（任期：令和６年８月１日～令和８年７月31日）

〇第１回会議：令和７年９月開催予定

〇第２回会議：令和８年３月開催予定

3 埋蔵文化財保護事業

埋蔵文化財包蔵地内で実施される土木工事等について、事業者への行政指導・連絡調整、届出等の事務処理、緊急調査等をおこなう。調査成果については整理作業をおこない、報告書を刊行する。また、出土品を活用した展示・講座等の普及啓発活動を実施する。

（1）埋蔵文化財緊急調査

試掘調査や本格調査（記録保存目的）の実施・調整をおこなう。

（2）埋蔵文化財保管遺物整理

昨年度に引き続き、平成６年に調査が行われた旧石器時代の月見野遺跡群上野遺跡第９地

点（つきみ野 1-6-3）の資料整理を実施。大和市埋蔵文化財総合調査会に委託。

【令和7年度の予定】

実測済み資料のトレース、調査・整理作業日誌のデジタル化をおこなう。

4 民俗文化財保護事業

民具資料の収集・整理作業・保管をおこなう。また、市域の古老から、伝承されている民俗について聞き取り調査をおこなう。調査成果は報告書として刊行する。

（1）民具資料の収集・整理作業・保管

市民から寄付の申し出があった民具資料を収集し、文化財保管施設で整理作業および保管を実施する。

【令和7年度の予定】

①令和2、3年度に受け入れた稲荷講に関連する資料群について、引き続きクリーニング、実測作業等の整理作業を行う。

②過去に受け入れた資料の再クリーニングおよび簡易な補修、保湿・防塵対策などの再整理を順次行う。

（2）民俗文化財調査

大和市民間信仰調査会に委託し、大和市内の民俗風習について調査を実施する。

【令和7年度の予定】

①福田神社囃子獅子舞の道具を中心に周辺調査を実施する。

②前年度まで実施していた食に関わる習俗について、補足調査を行う。

5 史跡・天然記念物保護事業

市内で採集した動物・植物・昆虫の標本を適正に保存管理する。また、県・市指定天然記念物の樹木を適切に維持管理する。

（1）動物・植物・昆虫標本の保存管理

動物標本は文化財保管施設で、植物・昆虫標本はつる舞の里歴史資料館収蔵庫で継続して保存管理を実施。

（2）県・市指定天然記念物樹木の維持管理

①損害賠償責任保険への加入

県・市指定ともに継続して加入する。県指定シラカシ林は泉の森全体でかけている賠償責任保険の範囲内に含まれている。

②市指定天然記念物樹木診断

樹木医による樹木診断を実施し、現況と今後の保存方法について確認・検証する。

【令和7年度の予定】

下和田のケヤキ（市管理）を対象に樹木診断を実施予定。

③県指定天然記念物シラカシ林賃貸借

土地所有者と市との間のシラカシ林賃貸借契約を平成25年度から継続。市が管理責任者として維持・管理・補修に当たる（日常管理は泉の森の一部として大和市スポーツ・よか・みどり財団に委託）。

【令和7年度の予定】

土地所有者と市との間のシラカシ林賃貸借契約を令和7年4月1日に更新。市が管理責任者として維持・管理・補修に当たる（日常管理は泉の森の一部として大和市スポーツ・よか・みどり財団に委託）。

（3）市指定天然記念物・ケヤキ（下和田）の寄附について

大和市下和田1105に所在する市指定史跡名勝天然記念物（記3）のケヤキおよびケヤキ保存用地（205㎡）の寄附手続きが、令和6年9月13日付で完了した。

今年度は、ケヤキ保存用地の整備工事を実施する予定。

6 文化財普及啓発事業

文化財愛護講座の開催、文化財案内板の維持管理、大和市にゆかりの人物調査、文化財防火デーにちなんだ消防訓練等をおこなう。

（1）文化財愛護講座

市民に身近なテーマを設定し、外部講師を招いた講座を開催する。

【令和7年度の予定】

堤 隆氏と諏訪間 順氏（いずれも明治大学黒耀石研究センター）を講師に迎え、11月1日(土)に講座をシリウスにて開催予定。

（2）文化財案内板維持管理

総合文化財案内板、個別文化財案内板（大中小）、地名表示板、石製標柱等、総計 80 基について、文化財保護指導委員による巡回調査をおこない、劣化の進行が著しいものから順に板面張り替え等の補修をおこなう。

【令和7年度の予定】

①巡回調査の結果をもとに案内板の板面張替をおこなう。時期は 11～3月を予定。

②総合案内板の木製の枠柱に防腐処理を施す。8~9月実施予定。

(3) 大和市ゆかりの人物調査

大和市歴史人物調査会に委託し、大和市の歴史にゆかりのある人物について調査する。

【令和7年度の予定】

昭和 30 年代までに活躍した人物(物故者)を対象として、参考文献調査及び資料収集を実施するとともに、調査報告書の編集内容を整理し、辞典編の原稿作成をすすめる。

(4) 文化財防火デーの実施

毎年1月 26 日の文化財防火デーにちなみ、消防訓練を実施する。令和6年度は令和7年1月24 日(金)に郷土民家園にて消防訓練を実施。

【令和7年度の予定】

令和8年1月に郷土民家園にて消防訓練を実施予定。

7 指定文化財保護支援事業

市指定文化財32件のうち、民間で所有・管理する22件について、保存管理のための補助金を交付。交付先の内訳は史跡2件、天然記念物3件、有形文化財 16 件、無形民俗文化財1件(資料2-2参照)。

8 郷土民家園管理運営事業

市指定文化財である旧北島家住宅、旧小川家住宅を移築復原した同施設について維持管理、事業の実施をおこなう。日常の維持管理、事業の実施、小規模修繕は指定管理者がおこない、大きな修繕は市がおこなう。

(1) 指定管理者

〇公益財団法人大和市スポーツ・よか・みどり財団

〇指定期間:令和3年4月1日~令和8年3月 31 日

〇令和2年度に公募により選定

【令和7年度の予定】

次期選定に向けて、8月15日に公告・募集開始

(2) 指定管理者による事業等

市が指定する年中行事、指定管理者が独自に実施する自主事業、施設の運営・維持管理、軽易な修繕等を指定管理者がおこなう。

【令和7年度の予定】

※資料 2-3 参照

（3）市による修繕

指定管理者との協定により、一件5万円を超える修繕は市がおこなう。

令和6年度は消防用設備の蓄電池とバッテリーの交換・修繕と、旧北島家屋根の緊急修繕を実施した。

【令和7年度の予定】

①裏門修繕の予定。

②スーパーケムラーによる古民家の燻蒸（8月と11月の年2回実施予定）。

9 つる舞の里歴史資料館維持管理事務

施設、車両、導入システム等の維持管理、施設修繕、賠償責任保険への加入等をおこなう。

（1）施設修繕

経年劣化部分の補修、施設運用上の要望部分の改修をおこなう。

【令和7年度の予定】

つる舞の里歴史資料館加湿設備修繕を実施、その他不具合箇所を修繕の予定。

（2）導入システムの維持管理

収蔵品管理システム（I・B ミュージアム、早稲田システム開発）を継続して運用。

10 つる舞の里歴史資料館運営事業

常設展示の運営、多様な文化財や歴史を紹介する特別展の開催、市民が気軽に郷土の歴史・文化財に接することができる講座、企画展示等を実施する。運営形態は市直営。

（1）常設展示の運営

市全域の通史を中心とした常設展示を運営する。

（2）特別展の開催

多様な文化財や歴史を紹介するための特別展を開催する。令和7年度の特別展示は9月13日～23日に、シリウスギャラリーにておこなう。

【令和7年度の予定】 資料2−4

テーマ「昭和100年 終戦80年 『やまと激動の昭和史 −交通の発達と戦争』」

昭和の時代に起こり、市域に大きな影響を与えた出来事のうち、交通網の発達と戦争に焦点をあて、さらにそれらによって大きく変わった市域の暮らしの変化について紹介する。

(3)講座・企画展示の開催

市民が気軽に郷土の歴史・文化財に接することができるよう、各種講座や企画展示を実施する。

【令和7年度の予定】

期間	内 容	備考
4月 18 日〜5月 11 日	三館合同企画展： 端午の節供	協力：第一つきみ野会 老人会手芸サークル
5月 23 日〜7月 13 日	企画展示：大和市の古写真	パネル及び資料の複製展示
7月 25 日〜9月 14 日	企画展示：民話と伝説	福田地域にまつわる民話と伝説について紹介
8月2日	体験講座： 麦わら細工をつくろう	麦わら細工の製作体験を実施する
9月 17 日、21 日	特別展示：展示解説	職員による特別展展示解説
10 月4日〜11 月 16 日	企画展示：昭和のつきみ野	昭和期における、つきみ野地域の開発について展示
11 月 28 日〜1月 18 日	企画展示： 写真家田中清隆（仮）	田中清隆に関する資料の展示
2月 13 日〜3月8日	三館合同企画展：ひな祭り	

(4)三館合同企画展の開催

下鶴間ふるさと館、郷土民家園との3館合同による展示を年2回実施予定。

【令和7年度の予定】

①4月 18 日（金）〜5月 11 日（日）に3館合同で「端午の節供」と題し子ども向けの企画展示を実施。五月人形の展示などを実施。

②2月 13 日〜3月8日に桃の節供をテーマに実施予定。

(5)団体見学の受け入れ

大和市内の小学校や団体の要望により、施設や展示の説明を実施。

11 下鶴間ふるさと館維持管理運営事業

矢倉沢往還下鶴間宿の商家・旧小倉家住宅を復元した施設を適切に管理し、一般公開する。今年度から公開方法を変更し、原則月に2回の公開日を除いて日中は主屋を閉じて外観のみの公開とした。

（1）　年中行事の実施

【令和7年度の予定】（既に実施したものを含む）

期間	内 容	備考
4月 18 日～5月 11 日	五月の節供	五月の節供の紹介、五月飾りの展示
6月 28 日～7月6日	七夕	七夕の行事の紹介、笹飾りの展示
8月9日～8月 17 日	お盆とスナモリ	お盆の行事の紹介、スナモリの再現展示
11 月 29 日～12 月7日	ヨーカゾー	ヨーカゾーの行事紹介、メカゴ等の展示
1月 10 日～1月 18 日	お正月	お正月に関する行事の紹介 鏡餅・破魔弓などの展示 正月・小正月にかけての行事について紹介
1月 31 日～2月 11 日	節分とヨーカゾー	節分とヨーカゾー（2 月 8 日）の行事紹介、やっかがし、メカゴ等の展示
2月 13 日～3月8日	三月の節供	三月の節供の紹介、雛人形の展示、絵本読み聞かせを実施

（2）三館合同企画展の実施

10－（4）と同じ。

（3）団体見学の受け入れ

大和市内外の小学校や団体の要望により、施設や展示の説明を実施。

12 有形文化財保護事業

古文書等の歴史資料及び建築物について、情報の収集、目録作成作業、現地調査等をおこなう。調査は大和市歴史資料調査会及び大和市建造物調査会に委託する。

【令和7年度の予定】

①下鶴間の長谷川家所蔵資料の整理及び自由民権運動関連資料の調査を実施予定。

②建造物調査会に委託し、過去に調査した調査成果について整理を実施予定。

13 無形文化財保護事業

伝承者の高齢化などにより、失われつつある無形民俗文化財の調査、映像等による記録保存をおこなう。調査成果は無形民俗文化財の後継者に映像資料として提供するとともに、市民が活用できるよう映像作品として公開する。

【令和7年度の予定】

《記録撮影》年々移り変わる街の風景を、12エリアに分けて順次撮影します。今年度は深見、大和駅周辺、上草柳エリアを撮影予定（ドローン撮影含む）。今後も継続して5年毎程度に記録撮影をします（令和6年度は南林間・鶴間エリアの撮影）。

14 文化財保管施設維持管理事業

大和市文化財保管施設（鶴間　1-19-8）を維持管理し、市が所有・管理する文化財を収蔵・保管する。保管施設は資料整理の拠点としても活用する。

【参考】令和7年度市史編さん関係事業（予定）

1 歴史的公文書収集整理事業

廃棄される公文書のなかから歴史的な価値のある記録を選別・収集し、整理・目録化をおこなう。保管した資料は市民へ情報提供可能な状態とする。一部の資料については、必要に応じて媒体変換（複製作成）をおこなう。

【令和7年度の予定】

〇歴史的公文書の一括収集（5月）、随時収集及び目録作成

〇マイクロフィルム撮影（2,000 コマ）

2 地域歴史資料整理・保存事業

個人などが所蔵する歴史的資料の目録を整備し、長期にわたり安寧に保存できるよう対策を実施する。保存と活用のため、マイクロフィルムなどへの媒体変換も実施する。歴史的資料が欠けている分野と時期については、聞き取り調査を実施して資料を補完する。

【令和7年度の予定】

〇小林家（深見）資料の翻刻作業

〇マイクロフィルム撮影（4,000 コマ）

〇資料製本（29 冊）

〇古写真（フィルム・紙焼き）のデジタルデータ化（随時）

3 大和市史編集発刊事業

市域の歴史情報を市民に提供するため、資料調査、資料の解読、論文執筆依頼・編集等をおこない、『大和市史研究』、『大和市史資料叢書』、そのほか大和市の歴史の普及・啓発に資する書籍を発行する。

【令和7年度の予定】

〇『大和市史研究 第 45 号』原稿執筆依頼

〇聞き取り調査を実施（随時）

資料2−2

大和市指定文化財一覧

連番	指定	指定種別	種別	文化財名称	指定年月日	管理者	補助額	文化財所在地	所在地名称
1	有1	市指定重要有形文化財	建造物	観音寺厨子	S47.2.25	民間	10,000	大和市下鶴間2240	観音寺
2	有2	市指定重要有形文化財	彫刻	諏訪神社御神像	S47.2.25	民間	10,000	大和市下鶴間2540	諏訪神社(非公開)
3	有3	市指定重要有形文化財	彫刻	坂本小左エ門重安の位牌	S47.2.25	民間	10,000	大和市深見392	個人蔵(非公開)
4	有4	市指定重要有形文化財	建造物	深見神社社号標	S47.2.25	民間	10,000	大和市深見3367	深見神社
5	有5	市指定重要有形文化財	建造物	慶長年間の墓	S47.2.25	民間	10,000	大和市深見3361	佛導寺
6	有6	市指定重要有形文化財	建造物	徳本念仏塔	S47.2.25	民間	10,000	大和市深見3361	佛導寺
7	有7	市指定重要有形文化財	建造物	坂本家の墓	S47.2.25	民間	10,000	大和市深見3361	佛導寺
8	有8	市指定重要有形文化財	彫刻	田中八幡宮御神像	S47.2.25	民間	10,000	大和市代官1−20−20	田中八幡宮(非公開)
9	有9	市指定重要有形文化財	建造物	善徳寺 厨子	S47.2.25	大和市	−	大和市鶴間1−19−8	文化財保管施設
10	有10	市指定重要有形文化財	彫刻	木造優婆尊尼座像	S56.8.1	民間	10,000	大和市福田1279	蓮慶寺
11	有11	市指定重要有形文化財	彫刻	木造地蔵菩薩半跏像	S56.8.1	民間	10,000	大和市下鶴間2240	観音寺
12	有12	市指定重要有形文化財	彫刻	銅造誕生釈迦仏立像	S56.8.1	民間	10,000	大和市上草柳3−10−5	善徳寺
13	有13	市指定重要有形文化財	工芸品	旧子ノ社鰐口	S56.8.1	大和市(寄託)	−	大和市つきみ野7−3−2	つる舞の里歴史資料館
14	有14	市指定重要有形文化財	工芸品	佛導寺 梵鐘	S56.8.1	民間	10,000	大和市深見3361	佛導寺
15	有15	市指定重要有形文化財	建造物	旧小川 勝家住宅	S59.4.28	大和市	−	大和市上草柳629-1	郷土民家園
16	有16	市指定重要有形文化財	建造物	旧北島忠義家住宅	S61.9.25	大和市	−	大和市上草柳629-1	郷土民家園
17	有17	市指定重要有形文化財	工芸品	諏訪神社北辰一刀流奉納額	H6.4.1	民間	10,000	大和市下鶴間2540	諏訪神社(非公開)
18	有18	市指定重要有形文化財	建造物	旧小倉可光家住宅	H7.4.27	大和市	−	大和市下鶴間2359―5	下鶴間ふるさと館
19	有19	市指定重要有形文化財	建造物	旧小倉可光家住宅土蔵	H9.4.24	大和市	−	大和市下鶴間2359―5	下鶴間ふるさと館
20	有20	市指定重要有形文化財	建造物	大津家長屋門	H9.7.24	民間	10,000	大和市下和田1105	個人
21	有21	市指定重要有形文化財	工芸品	田中八幡宮天然理心流奉納額	H10.9.10	民間	10,000	大和市代官1−20−20	田中八幡宮
22	有22	市指定重要有形文化財	彫刻	木造阿弥陀如来立像	H16.7.29	民間	10,000	大和市上和田2710	信法寺
23	民無1	市指定重要無形民俗文化財	無形民俗	福田神社囃子獅子舞保存会	S44.1.10	民間	辞退	大和市福田8−8−21	福田神社
24	民無2	市指定重要無形民俗文化財	無形民俗	上和田薬王院双盤念佛保存会	S53.4.21	民間	30,000	大和市上和田2710	薬王院
25	民有1	市指定重要有形民俗文化財	有形民俗	福田の廻り地蔵および講中道具	H29.9.28	大和市・民間	−	大和市鶴間1−19−8	文化財保管施設
26	記1	市指定史跡名勝天然記念物	天然記念物	タブノキ	S41.6.11	民間	10,000	大和市代官1−19−7	個人
27	記2	市指定史跡名勝天然記念物	天然記念物	ハルニレ	S47.2.25	民間	10,000	大和市深見3367	深見神社
28	記3	市指定史跡名勝天然記念物	天然記念物	ケヤキ	S47.2.25	大和市	-	大和市下和田1105−6	大和市
29	記4	市指定史跡名勝天然記念物	天然記念物	ケヤキ	S47.2.25	民間	10,000	大和市福田1209	個人
30	記5	市指定史跡名勝天然記念物	史跡	旧石川家墓地	S63.4.1	民間	10,000	大和市上和田2710	信法寺
31	記6	市指定史跡名勝天然記念物	史跡	旧中根家墓地	S63.4.1	民間	10,000	大和市福田2176	常泉寺
32	記7	市指定史跡名勝天然記念物	史跡	旧小倉家住宅宅地	H15.6.25	大和市	−	大和市下鶴間2359―5外	下鶴間ふるさと館

令和7年度 郷土民家園指定管理者 自主事業等計画

（1）目的

施設の特色を生かし、市民ニーズに対応した自主事業（各種教室等）を行います。大和市で古くからの習慣として行っていた年中行事や民俗文化体験等の事業を行い施設の利用増進を図ります。

（2）内容（予定）

ア 自主事業

1	いろりばたのおはなし会	4月19日（土）
2	民家園まつり	5月5日（月・祝）
3	機織り機を作ろう（定員10人）	5月25日（日）
4	小麦脱穀実演	6月15日（日）
5	カイコを知ろう（定員15組）	6月22日（日）
6	七夕のしらべ	7月5日（土）・6日（日）
7	まゆ工作（定員10人）	10月26日（日）
8	人形浄瑠璃	11月9日（日）
9	精米実演	11月16日（日）
10	樹芸の実演	1月18日（日）
11	味噌作り（定員10組）	2月15日（日）
12	民家園の春まつり	3月1日（日）
13	箏のしらべとともにお話の世界へ	年3回予定
14	機織り実演	不定期

イ 年中行事（展示）

	端午の節供	4月～5月
	カイコの飼育	6月～7月
	七夕飾り	7月
	お盆の砂盛り	8月
	十五夜団子飾り	10月
	十三夜団子飾り	10月～11月
	ヨーカゾーの目籠飾り	11月～12月、1月～2月
	正月飾り・春の七草	12月～1月
	繭玉団子飾り	1月
	お雛様飾り	2月～3月

令和7年度　特別展　開催要項

健幸・スポーツ部　文化振興課

1. 特別展名称

昭和100年　終戦80年 「やまと激動の昭和史　－交通の発達と戦争」

2. 展示の趣旨

令和7（2025）年は、昭和元（1926）年からちょうど100年になります。そして、昭和20（1945）年の終戦から80年の節目でもあります。昭和は「激動の時代」と表現されることがありますが、大和市域にとってもまさに激動で、昭和という時代に数多くの変化が起こり、のどかな首都近郊農村から高人口密度のベッドタウンへと大きな変貌を遂げました。

今回の特別展では、昭和の時代に起こり、市域に大きな影響を与えた出来事のうち、交通網の発達、厚木飛行場の建設と戦争に焦点をあて、それらによって大きく変わった市域の暮らしの変化についても紹介します。

3. 開催期間・時間

期間：令和7年9月13日（土）～23日（火・祝）

時間：10～17時　※23日（火・祝）は撤収作業のため終了時間を早める可能性あり

準備：9月11日（木）～12日（金）　撤収：9月24日（水）

4. 会場

大和市文化創造拠点シリウス1階　ギャラリー

5. 展示構成・関連イベント

（1）展示構成

・（仮）市域の交通ことはじめ　―乗合自動車と神中鉄道
・（仮）小田原急行鉄道の開通と林間都市計画
・（仮）市域と戦争
・（仮）戦後の交通網の発達
・（仮）昭和の暮らし
・映像ブース

（2）展示解説

9月17日（水）　14：00～15：00の1回

9月21日（日）　10：30～11：30、14：00～15：00の2回